

平成21年度水源地域活性化リーダー養成研修実施要領

1. 目的

水源地域は、健全な水循環系の構築及び良質な水の安定的な確保に重要な役割を果たしていますが、このような水源地域を活性化していくためには、水源地域が、自分たちの地域はまず自分達で創造し、地域に根ざした独自の価値観を形成していくとともに、受益地域である下流地域を含む流域が一体となってこれに取り組むことが重要であります。

本研修は、水源地域におけるこのような取り組みを促進していく観点から、水源地域の活性化に取り組む講師による各種の事例紹介、リーダーとしての意見集約手法を学ぶワークショップ等を通じ、水源地域を担う地域活性化リーダーの養成に資することを目的としています。

2. 対象

水源地域活性化に係る地方公共団体職員及びNPO等の職員を対象とします(10名程度、受講希望者多数の場合は人数を調整)。

3. 研修日程

平成21年9月16日(水)～9月18日(金) 2泊3日の合宿形式
研修日程及び内容は別紙のとおりです。

4. 会場

北海道南富良野町金山 石狩川開発建設部 金山ダム管理支所

5. 実施主体

国土交通省土地・水資源局水資源部水源地域対策課

6. 修了証書の交付

研修修了者には、国土交通省土地・水資源局水資源部長名の修了証書を交付します。

7. 参加申し込み

所定の申込用紙により、平成21年8月5日(水)までに、下記の事務局あてにFAX又は電子メールで申し込みください。なお、参加希望が多数となった場合は、民間からの参加者を優先しつつ、地域バランス等も考慮しながら、人数の調整を実施することとします。

8. 負担金等

旅費及び宿泊費・食費は各自負担とし、宿泊費・食費については25,000円程度を研修初日に徴収します。また、それ以外の研修負担金は徴収しない予定です。

【事務局】土地・水資源局水資源部水源地域対策課 添谷・恒藤

電話 03-5253-8111(内線 31-323), 03-5253-8392(直通)

FAX 03-5253-1583

E-mail: tsunefuji-h23p@mlit.go.jp

平成21年度水源地域活性化リーダー養成研修プログラム（案）

9 月

16日（水）	17日（木）	18日（金）
	6:00 早朝カヌー（研修外・希望者のみ） 〈インストラクター〉 小林茂雄	
	7:30 朝食	7:30 朝食
	8:30 事例発表 「受講者の地域の課題と取組」 〈コメンテーター〉 安藤周治・岡部恵美子・小林茂雄・山田泰司	8:30 全体討議Ⅱ 〈コメンテーター〉 安藤周治・岡部恵美子・小林茂雄・山田泰司
	11:00 全体討議Ⅰ 〈コメンテーター〉 安藤周治・岡部恵美子・小林茂雄・山田泰司	11:30 閉講式
12:50 JR占冠駅集合	12:30 休憩・昼食	11:50 移動
13:00 移動（ダム管理所へ）		12:30 JR占冠駅解散 12:43発 「スーパーとまち4号」（札幌行き）
13:30 開講式:オリエンテーション 開講挨拶:金山ダム管理支所長	13:30 講義・演習 「占冠村・南富良野町の概要」 「水源地域ビジョン活動の進め方」 金山ダム水源地域ビジョン推進連絡会 小林茂雄・平塚麻利子・大道忠雄	
13:45 講義 「リーダーとしての意見集約方法」 NPOひろしまね理事長:安藤周治		
15:30 休憩		
15:45 講義 「水源地域におけるNPO活動」 NPO DO! tank代表:岡部恵美子		
16:45 休憩		
17:00 講義 「流域一体化の取組のために」 パンフィックコンサルタンツ（株） 山田泰司		
18:00 移動	18:00 移動	
18:30 夕食・交流会	18:30 夕食・交流会	

※研修会場：金山ダム管理支所 宿泊：ログホテルラーチ

※研修内容は諸事情により変更することがあります。

平成21年度水源地域活性化リーダー養成研修内容

(1) 講義「リーダーとして必要な意見集約手法」

簡易KJ法の演習を経て、様々な意見を短時間にまとめ上げる手法を習得して頂きます。
また、講師の経験を基に少数意見に対する対処法等を披露して頂きます。

(講師：NPO ひろしまね理事長 安藤周治氏)

(2) 講義「水源地域におけるNPO活動について」

山形県鶴岡市の月山ダムを拠点にした水源地域におけるNPOを中心とした取組について、そこに至るまでの苦労や工夫等を披露して頂きます。また、これから地域興しのための取組を進めようとする者に必要な心構え等を指摘して頂きます。

(講師：NPO DO! tank 代表 岡部恵美子氏)

(3) 講義(現地活動)「水源地域ビジョン活動の進め方(仮題)」

金山ダム水源地域ビジョン推進連絡会の取組概要や課題について、現地活動を通じた説明を受け、その手法を学びます。

・「ゼロの山」を活用した登山・自然観察ツアーの取組等

(講師：金山ダム水源地域ビジョン推進連絡会代表 小林茂雄氏)

(4) 講義「流域一体化の取組のために」

地域活性化のための取組を進めて行くにあたって、現在の社会情勢を踏まえた上で、必要となる心構え、配慮等についての講義を行い、研修生が各自の地域へ戻って活動を展開していくために必要となる考え方等を習得して頂きます。

(講師：パシフィックコンサルタンツ(株) 山田泰司氏)

(5) 事例発表(受講生による地域の課題と取組の報告)

各研修生に地域の課題や実際に取り組んでいる活動について、10分程度の事例発表をして頂きます。各地域での実情等について知識を深め、共有を図ることで全体討議での議論へとつなげます。

このため、受講生は事例発表のための資料を事前に準備して頂きます。

(コメンテーター：安藤周治氏、岡部恵美子氏、小林茂雄氏、山田泰司氏)

(6) 全体討議

研修生及び講師が、事例発表を踏まえフリーに議論をすることで研修生の知見を深めるとともに、各自の地域で抱える課題についても今後の対応を検討し、抱負を発表する。

コメンテーターから議論への助言を行うとともに、研修生の発表した各地域での取組事例・抱負を踏まえ、講評を行うことで今後の活動に対するアドバイスをを行う。

(コメンテーター：安藤周治氏、岡部恵美子氏、小林茂雄氏、山田泰司氏)

講師紹介

(講師：NPO ひろしまね理事長 安藤周治氏)

平成3年より現職。国土庁過疎問題懇談会委員、地域振興アドバイザー等を歴任。中国地方を中心に、幅広い人材交流活動を通じ実践的な地域づくり活動を行うとともに、全国で地域づくり活動の指導・講演等を行っている。現在、広島県男女共同参画審議会委員等を勤める。

(講師：NPO DO! tank 代表 岡部恵美子氏)

平成12年7月山形創造NPO支援ネットワークを結成、(特)パートナーシップオフィス理事長を経て、平成15年5月より現職。平成11年より国土庁地方振興アドバイザー、山形県の少子化を考える懇話会委員。平成12年より山形県政策審議会委員、平成17年より山形県環境審議会委員等を勤める。

(講師：金山ダム水源地域ビジョン推進連絡会代表 小林茂雄氏)

ビーバーカヌー代表。平成13年に設立された金山ダム水源地域ビジョン推進連絡会、通称カナダム代表。かなやま湖、ゼロの山等の地域資源を活用した登山・自然観察ツアー等の現地活動により、地域活性に取り組む。

(講師：パシフィックコンサルタンツ(株) 山田泰司氏)

パシフィックコンサルタンツ株式会社地域環境システム部文化経済政策課長。平成13年より千葉商科大学特別講義講師。水源地域や山村地域の活性化、流域ネットワークの構築、環境保全等が専門。